

朝会のお話

夏休み作品展

おはようございます。

今日は夏休みの自由作品や自由研究についてお話します。

先週、夏休み作品展がありました。毎年、皆さんの作品を楽しみにしています。皆さんも友達の仕事を見たと思います。休み時間に見たり遊んだりしていました。全員で一緒に見てまわっているクラスもありました。私も皆さんの仕事をじっくりと見させてもらいました。「おおっ」と感心したり、「すごい」と感動したりする素晴らしい作品ばかりでした。大きな仕事、細かな仕事、旅行記、研究や観察記録もありました。手芸や料理など家庭科にかかわる作品もありました。

大きな仕事は、大きな家がありました。自動販売機もありました。あと、割り箸でつくった大きな船もありました。その大きさにびっくりしました。

細かな仕事は、旗が細かく立った仕事や風景を模型にしたものがありました。のぞくときれいな仕事もありました。小さくても工夫が感じられました。

旅行記もありました。家族で出かけたことがくわしくまとめられていました。日本だけでなく外国へ行った旅行記もありました。自転車で島をめぐる記録もありました。こうして旅行に行ったことを写真などでまとめことは、その土地のいろいろなことが分かるとともに、いつまでも思い出に残るので、とてもよいことだと思います。

研究や観察は高学年になるほど多くなっていました。紙飛行機や食べ物に入っている砂糖のことなど身近なテーマについて工夫して研究している仕事が多くありました。解剖などもありました。どれもただ実験や観察をただだけでなく、結果がしっかりとまとめられていました。

多くの自由仕事や研究は、家の人にアドバイスをしてもらったり、手伝ってもらったりしたと思います。旅行記は家の人に連れて行ってもらったからこそ書けるわけですし、料理をつくって食べた感想をもらった人もいるでしょう。もちろん自分だけで一生懸命やった人もいました。

普段の宿題は、自分でやらなくてははいけません。漢字ドリルや計算ドリルは自分でやります。自分でやらないと力は付きません。でも、夏休みの自由仕事は家の人と一緒にやってもいいと思っています。お父さんやお母さん、あるいは、おじいちゃんやおばあちゃんと夏休みの宿題をすることが、夏休みの思い出になります。

今週で水泳が終わります。検定をする学年もあると思います。今期、最後の検定ですががんばってください。

今週も元気にがんばりましょう。